

三木市環境総合計画中間見直し（案）に係る意見書への回答 [審議事項]

委員	所管部署	ページ	項目	御意見	回答	反映
佐藤委員	環境政策課	37	(1)行政による地球温暖化対策の実施	「ZEB」「PPAモデル」「デコ活」はまだ一般化されていないと思います。用語説明が必要だと考えます。	御指摘の用語について、用語集に追加します。	○
住友委員	環境政策課					
佐藤委員	環境政策課	37	(1)行政による地球温暖化対策の実施 「公共施設における再生エネルギーの利用」	「再生可能エネルギー由来の電力を調達するなど、費用面も考慮しながら」とありますが、「費用面」が入れば現実的ではありませんが、「総合計画」としては推進の強い意志が感じられないので「費用面」を別の表現にしたらと考えます。	御指摘のとおり、「費用面も」を「総合的に」に変更します。	○
小坂委員	環境政策課	37	公共施設における再生可能エネルギーの利用	PPAについては、既存・既設施設でも随時導入可能であるので、「公共施設の新築や改築時には」と限定する必要はないのではないかと考えます。	御指摘のとおり変更します。	○
小坂委員	環境政策課	37	公共施設における再生可能エネルギーの利用	「再生可能エネルギー由来の電力」について、「バイオマスなどの」再生可能エネルギー由来の電力」といった具体例を記載した方がわかりやすいのではないかと考えます。	三木市地球温暖化対策実行計画の取組と合わせるため、修正は行いません。	×
小坂委員	環境政策課	38	地球温暖化に関する周知	「地球温暖化の防止に関する啓発活動」とあるが、現状、「防止」は困難であることから、「対策」とした方が妥当である。	御指摘のとおり、「防止」を「対策」に変更します。	○

三木市環境総合計画中間見直し（案）に係る意見書への回答 [審議事項]

委員	所管部署	ページ	項目	御意見	回答	反映
佐藤委員	環境政策課	38	(2)地域での地球温暖化対策の実施 「再生エネルギーの利用」	最終項「多様な再生可能エネルギーの導入可能性について調査研究を行います」とありますが、令和7年3月の「三木市地球温暖化対策実行計画」では導入ポテンシャルなどの分析がすでになされています。この計画が出されてからの総合計画の中間評価ですからこの「実行計画」との関係を踏まえた記述にするほうが良いと考えます。	御意見を受け、修正しました。	○
小坂委員	環境政策課	38	再生可能エネルギーの利用	例示として「ペロブスカイト」を追記してはどうか。	下位計画の実行プランである「三木市地球温暖化対策実行計画」では、「ペロブスカイト」を明記しておらず、整合性が取れないため、追記修正はおこないません。	×
松本委員	環境政策課	38	省エネルギー化の促進	「環境家計簿」の普及・促進を加えたらどうでしょうか。環境家計簿は家庭のエネルギー消費の見える化に貢献する。	うちエコ診断で代替できるため、変更しません。	×
佐藤委員	環境政策課	38	(2)地域での地球温暖化対策の実施 「省エネルギー化の推進」	最終項「エコアクション21」の認証取得を促進しますとありますが、本来ならまず三木市役所が率先取得すべきであり、各企業団体等ではこのEA21の核となる「省エネ」「省資源」は浸透しており、この項の表現は改めるほうが良いと考えます。		審議
小坂委員	環境政策課	39	次世代自動車の利用	「水素ステーション等の整備を誘導する」とあるが、「誘導」よりも「促進」あるいは「水素ステーション等の誘致」とした方が適当ではないか。	御指摘のとおり、「誘致」に変更します。	○

三木市環境総合計画中間見直し（案）に係る意見書への回答 [審議事項]

委員	所管部署	ページ	項目	御意見	回答	反映
小坂委員	交通政策課	39	次世代自動車の利用 公共交通機関及び自転車の利用	「F Cバス」についても可能ではないか。	燃料電池自動車（FCV）等の中の「等」に含まれているという考えのため、修正は行いません。	×
	環境政策課					
佐藤委員	観光振興課	39	(2)地域での地球温暖化対策の実施 「公共交通機関および自転車の利用」	「自転車利用の促進」について「来訪者のアクセス利便性を高める」ための「レンタサイクルの設置等により」は現実味がなく削除し、自転車の利用を促します。のみとする方がよいと考えます。 また自転車の修理、メンテナンス関係の施策を利用促進策として掲げればハード、ソフトで記述が充実すると考えます。	御指摘のレンタサイクルについては、「三木市自転車活用推進計画」に基づき、目標に向けた取組として明記されていますので、残します。	×
住友委員	道路河川課	39		自転車通行空間の確保とありますが三木市の現実には自転車の通行区分帯が整備されていません。駐輪場の適正配置も重要ですが通行しやすい道路整備が必要です		審議
住友委員	交通政策課	39		デマンド交通についてももう少し具体的な実現方法を明示していただくとわかりやすいと思います。	「三木市地域公共交通計画」と整合性を図りながら」住民の意向を把握し～に修正します。	○
佐藤委員	救急救助課	39	(3)気候変動による影響への対応 「熱中症対策の実施」	「講習会を開催する」は各メディアが連日のように熱中症対策を訴えかけており、削除してもよいと考えます。ここに掲げる二つの市民全体の施策に加え、市民個別の施策として高齢一人暮らし者の見守りなどの施策を入れれば計画の推進策が充実する考えます。	所管課が施策として取り組んでいるため、修正は行いません。	×
	健康増進課					

三木市環境総合計画中間見直し（案）に係る意見書への回答 [審議事項]

委員	所管部署	ページ	項目	御意見	回答	反映
小坂委員	環境政策課	40	災害発生時の非常用電源の確保	電気自動車だけでなくF C Vも可能であることから、併記もしくは「電気自動車等」とした方がよいのではないか。	御指摘のとおり、修正します。	○
佐藤委員	交通政策課	40	表「市が取り組む施策に関する指標」	項目「公共交通人口カバー率」の目標値「全地域」に具体性を持たせるため地域数を入れてください。 「全〇地区」もしくは「市全域」など。	「全地域」を「全10地区」に修正します。	○
佐藤委員	生活安全課	40	表「市が取り組む施策に関する指標」	項目「防犯灯のLED化率」「災害時の非常用～」は現状値(2024年度)と5年後(2029年度)の目標値が「89.5%」と「90.0%」、「9基」と「10基」とほぼ達成しており、目標値を少し上げることは出来ないでしょうか。	現在の目標について、現在取組として進めているため、目標値の修正は起こないません。	○
	財政課					
	危機管理課					
佐藤委員	環境政策課・農業振興課	41	(1)生物多様性の保全 「特定外来生物対策の実施」	「スクミリンゴガイ」は農業・水稻被害に限られるので、他の分野にも被害をもたらす「アライグマ」や「ヌートリア」や「クビアカツヤカミキリ」などを念頭にした表現にしたら良いと考えます。	幅広く説明をするため、「スクミリンゴガイ」を特定外来生物等に修正します。	○
小坂委員	農業振興課	42	有害鳥獣対策の実施	シカは記載しなくてもいいのか。	御指摘のとおり、修正します。	○
小坂委員	農業振興課	42	有害鳥獣対策の実施	「わな設置等の捕獲技術の向上」について、「県立総合射撃場の活用」について記載願いたい。	御指摘のとおり、「県立総合射撃場の活用」を追記します。	○

三木市環境総合計画中間見直し（案）に係る意見書への回答 [審議事項]

委員	所管部署	ページ	項目	御意見	回答	反映
小坂委員	農業振興課	42	里山の保全・再生	「市民団体等が行う里山整備～」について、「〇〇などの市民団体等が行う」と市民団体の例示を、また、「里山整備への支援」の具体例を記載してはどうか。	本計画内で具体的な団体名は明記していないので、当該部分についても同様とします。	×
佐藤委員	農業振興課	43	(3)農地の保全 「農地の有効利用の促進」	今回の見直し前の「農業環境を損なう無秩序な開発を抑制します」の記述は、市の環境保全の基本方向を示す環境総合計画において重要です。残すほうが良いと考えます。	御指摘のとおり、「農業環境を損なう無秩序な開発を抑制します」は残します。	○
佐藤委員	環境政策課	45	3. 3Rの推進による資源が循環するまち (1)ごみの減量化の推進 「家庭ごみの発生抑制に向けた取組」	あまり一般的でない「30・10運動」より、標語的に日常的に訴える「3切り運動(使い切り、食べきり、水切り)」をいれたら良いと考えます。 (市民が「3切り、3切り」と口をついで出てくるほど日常的な言葉になるように広報等にできるだけ多く出せば良いと思います)	御指摘のとおり、修正します。	○
住友委員	環境政策課	45		フードドライブとか30・10運動とかのあまり馴染みのない言葉には説明が必要と考えます	御指摘のとおり、用語集に追加します。	○
佐藤委員	環境課	45	3. 3Rの推進による資源が循環するまち (2)ごみの減量化の推進 「再使用に関する取組」	「あらごみとして排出されたごみや～」は「ごみステーション」に出されたものというマイナスイメージが先行すると思うので、少し違う表現にしたほうが良いと考えます。例えば「不用品となった家具や使わなくなった～」など。	一般廃棄物処理基本計画に同内容の表記があるため、反映させません。	×

三木市環境総合計画中間見直し（案）に係る意見書への回答 [審議事項]

委員	所管部署	ページ	項目	御意見	回答	反映
小坂委員	環境政策課	45	3 3Rの推進による資源が循環するまち	「資源循環」のうち、「下流」のごみの話がほとんどであり、製造段階などの「上流」に関する記載がない。例えば「生分解性プラスチックの導入」などの対策を盛り込んだ方がよいのではないか。		審議
松本委員	環境課	46	ごみの分別と資源化の推進	「ごみなんでも帳」の調査・見直し 現在配布されているが、カバーされていないごみがあるので内容を精査し、できるだけ多くのごみをカバーするよう見直しする。	「三木市ごみ分別アプリ」に同内容が含まれるため、修正は行いません。	×
佐藤委員	環境課	46	(2)ごみの分別と資源化の推進 「小型家電の再生利用の推進」	この施策の意義を強調するため「これからのIT社会に欠かせない貴金属やレアメタルなどの有用な資源を回収するため」を入れると良いと考えます。	御指摘のとおり、「貴金属やレアメタルなどの有用な資源を回収するため」を追加します。	○
住友委員	環境課	46		小型家電には希少金属等が含まれているので再生利用が必要である。回収ボックスは公民館等に設置されているが小型家電の範囲が分かりにくい。具体的な事例を示した方がよい。	御指摘のとおり、用語集に小型家電の範囲を追加します。	○
松本委員	環境政策課・環境課	46	ごみの分別と資源化の推進	ごみの資源化に家庭や業者からの廃油（てんぷら油など）の回収・リサイクルなどの推進	修正等を行いません。	×
小坂委員	環境政策課・環境課	49	大気質の保全	野外焼却（野焼き）について、「クリーンセンターで受け入れ可能なごみを周知」することで、一定数減らすことが可能ではないか。	修正等を行いません。	×

三木市環境総合計画中間見直し（案）に係る意見書への回答 [審議事項]

委員	所管部署	ページ	項目	御意見	回答	反映
小坂委員	環境政策課	49,50	大気質の保全	「大気質の保全」では「排出”基準等”」とあるが、「水質の保全」では「排出”基準”」、「騒音・振動の発生防止」では「規制”基準”」となっており、“等”の違いは何か。	御指摘のとおり、「等」で統一し修正します。	○
佐藤委員	環境政策課	51	4. 地域の良好な環境を創出する安全・快適なまち (2)居住環境と地域の環境資源の保全 「不法投棄の防止対策の実施」	事業者はともかく一般市民は「不法投棄」は家庭ごみであっても厳しい罰則が定められている「廃棄物処理法」に抵触する行為だという認識が低いのではと感じています。 「廃棄物処理法」という法律名を入れるほうが良いと考えます。	御指摘のとおり、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を追加します。	○
住友委員	環境政策課	51		マイクロプラスチックによる環境汚染は地球規模に広がっている。特に生物相への影響が問題となっており、プラスチックのポイ捨てが如何に問題かということを詳しく情報提供するのがよいと考えます	御指摘のとおり、P15の下に「マイクロプラスチックが与える影響」をコラムとして追加します。	○
佐藤委員	生活安全課	52	4. 地域の良好な環境を創出する安全・快適なまち (3)空家や空地の発生防止 「発生抑制対策の実施」	3つ目の項の「出前講座を開催する」に加え「相談窓口の設置」（「広報みき」に示される「相談窓口」に「空家・空地」の文言を入れた日を設けるなど）を入れれば日常的に取り組む施策を示せると考えます。	修正等はいりません。	×
小坂委員	生活安全課 緑結び課 商工振興課	52	空家の利活用の促進	「空家の活用や、古民家の活用」について、具体例を記載した方がわかりやすいのではないかと。	「三木市空き家等対策計画」に基づいた」を前に追記します。	○

三木市環境総合計画中間見直し（案）に係る意見書への回答 [審議事項]

委員	所管部署	ページ	項目	御意見	回答	反映
松本委員	環境政策課	55	環境教育・環境学習を担う人材の育成	環境学習など実施している市民団体を活性化するため、若者に参加を呼び掛ける。たとえば地球温暖化防止活動推進員に若者の参加を支援をするなど。	御指摘のとおり、「若年層への」を追記します。	○
小坂委員	環境政策課	37,49	文言表現	「検討します。」の文言は、役所言葉において「非常に消極的」という意味合いで捉えられることから、「目指す」「努力・努める」といった表現に置き換えた方がよいと思われる。	修正等はいりません。	×
小坂委員	環境政策課	45,52		P45、P52の「検討します。」については、「考える」という意味合いであることから、「考察する」「研究・探求する」といった表現にした方がわかりやすいと思われる。	P45→「研究する」に変更します。 P52→修等はいりません。	○